

令和6年第1回多摩川衛生組合議会定例会  
管理者挨拶・行政報告（令和6年2月15日）

本日は、各市とも定例議会を間近に控えまして、大変お忙しいところ、令和6年第1回多摩川衛生組合議会定例会にご出席を賜り、誠にありがとうございます。

令和5年11月9日に開催されました定例会以降の組合の概況につきまして、ご報告を申し上げます。

はじめに、多摩川衛生組合正副管理者の互選についてでございます。先般行われた府中市長選挙におきまして、高野律雄市長が当選されましたので、多摩川衛生組合規約第10条第2項の規定に基づき、正副管理者の互選を行いました。その結果、管理者を引き続き、稲城市長の私、高橋勝浩が、副管理者を狛江市の松原市長、府中市の高野市長、国立市の永見市長が務めることになりましたので、ご報告を申し上げます。

次に、ごみ処理実績でございますが、令和5年4月から令和5年12月までの可燃ごみ搬入量は6万4,068トンで、前年同期の6万7,505トンと比較しますと、3,437トンの減となっております。

不燃・粗大ごみの搬入量につきましては1,979トンで、前年同期の2,220トンと比較しますと241トンの減となっております。

また、焼却炉につきましては、2月3日から全炉を停止し、現在、一斉に補修作業を行っております。

なお、今後につきましては、2月18日に2号炉から立ち上げ、順次焼却を再開していく予定でございます。

次に、し尿処理実績でございますが、令和5年4月から令和5年12月までの搬入量は1,353キロリットルで、前年同期の1,375キロリットルと比較しますと、22キロリットルの減となっております。

また、多摩ニュータウン環境組合に係る広域支援についてでございますが、処理実績といたしまして、支援期間が令和6年1月15日から1月26日で、合計で358.54トンの可燃ごみの受入を行いましたので、ご報告を申し上げます。

次に、監査に関する事項でございますが、例月出納検査につきましては、令和5年10月24日に令和5年度8月・9月分の検査を、令和5年12月21日に令和5年度10月・11月分の検査を実施していただきました。

また、同日には例月出納検査と併せまして、令和5年度多摩川衛生組合定期監査として令和5年4月1日から令和5年9月30日までの総務課の事務事業監査を実施していただきました。

以上の例月出納検査及び定期監査につきましては、財務等に関する事務は適正になされている旨の監査報告をいただいております。

最後に、本定例会には管理者提出議案といたしまして、令和6年度多摩川衛生組合一般会計予算など5議案を提出させていただきます。

ご審議の程、よろしくお願い申し上げます。

以上、ご挨拶と併せまして行政報告といたします。